

「ラプタとの出会い」

記入者：寛治



ある日、ラプタから「今年の夏、企画として交換日記でもやる？」と連絡が入った。

どんなビジョンが見えたのか全くわからないが、即答で「やろう！」と返した。ラプタの思い付きは俺たちをワクワクさせてくれると知っているからだ。

ラプタと出会う前、俺は一人でインターネット上に自作のラップ曲を投稿して活動していた。

いわゆるネットラップだ。

そんな時、高校の同級生が「お前の家の近くにプロのラッパーがいるから紹介するわ」と言ってきた。

彼は、高校のころからラッパーとして現場で活動していて、先輩ラッパーであるラプタに俺を会わせてみたかったらしい。

後日、そいつと一緒にラプタの家に行くことになった。

行きの道のりでそいつが、「昔、皆でラプタさん家集まった時、当時かっこいいと思ってた曲のCD渡したら、『こんなダサいもんは聴くな』って言ってCD割られたことある」と話をしてきた。

俺は今から人のCDを平気で割るようなヤバいやつに会いに行くのである。

不安と恐怖に包まれながらラプタの家に着く。

すると玄関の横に、木の枝にトラロープがグルグル巻きにされた変な物が立てかけてあった。

何なんだこれ

常人には理解できない謎の物体は、熊が木に爪痕を残すように警告を意味していると思った。

そしてラプタが登場

ラプタ「よろしくー」

見た目は想像と違ってヤバくなさそうな感じである
とりあえず気になっていたのも、このトラロープが巻かれた木の枝が何なのか聞くと、

ラプタ「落ちてるゴミで現代アートを作る遊びやってて、その時の作品」

ちょっと面白そうな遊びだと思った。

その後、部屋に上がり俺の曲を聴くことになり、持ってきたCDを渡した。内心CDを割られないかドキドキしていたが、数曲聴いてくれたので、それだけでホッとした。

それから曲作りの話や好きなラッパーの話等をしながら談笑して、部屋の中を見渡すとヘドラのフィギュアが置いてあった。※ヘドラ：ゴジラの敵怪獣

ゴジラが好きだった俺は「ヘドラじゃないっすかー！」と喋ってヘドラに触れようとした瞬間

ラプタ「触るな！！」

いきなりラプタが大きな声を出した。

え？と思っていると、

ラプタ「俺ヘドラ好きやで触らんといて！前にそれ勝手に触った人と喧嘩したでな！」

さっきまで和気あいあいと喋っていたのに急にサイコパス感出てきてめっちゃ怖かった。

自分で誰でも触れるような所にヘドラのフィギュア置いていて、触ったやつと喧嘩するなんてやっぱりヤバいやつやん。

そいえば、ずっと目の奥が笑ってなかったような気がする。

まだ外は明るかったが、俺たちは帰ることにした。

帰り際に、

ラプタ「これ持ってく？」

と言ってトラロープがグルグル巻きにされた木の枝ならぬ現代アートを差し出してきたが、丁重にお断りした

正直、あまり会いたい人ではないなというのが最初の印象だった。

それから数日が経ったある日、ラプタから電話がかかってきた

ラプタ「一緒にナマズ釣りに行こう」

怖かったが断り切れずにラプタと二人でナマズ釣りに行くことになってしまった。

ナマズは夜行性なので、夜になってからラプタと合流。

ラプタは小さな釣り竿とチクワを手に持って「ナマズってチクワで釣れるんやで、しかも簡単に」と言いながら、近くの川に連れて行ってくれた。

川に設けられた沈み橋の上から、懐中電灯で水中を照らしながら針につけたチクワを投げ込み、息を潜めながらナマズがチクワに食らいつくのジッと待つ。

全く釣れない

そもそもナマズの姿すら見ることもできなかった。

ナマズはチクワに興味なかった。

気まずいと思いながら時間だけが過ぎ、気付けば釣りもやめて、二人で星空を見上げていた。

ラプタ「寛治くんフリースタイルできる？」

ナマズのことは無かったことにしてラップの話を振ってきた。

当時、フリースタイルなんて出来なかったが、かっこつけて「出来ます」と言ってしまった。

ラプタ「じゃあ、今度公園でサイファーしよや」※サイファー：複数人が輪になって即興でラップをすること

最悪である。

フリースタイル出来ないくせに出来ると言ったあげく、ヘドラのフィギュアでキレるラプタとサイファーは不安でしかなかったが、

俺「やりましょう」

かっこつけて承諾してしまった。

後日、ラプタのブログを覗いてみると

『〇月〇日、宝塚古墳公園にてフリースタイルハニワシップ vol.1 開催！！出演者ラプタ・寛治』

めちゃくちゃ宣伝してた。

しかもフリースタイルハニワシップとかいうイベント名までつけて。

2人でひっそりとサイファーをするのかと思っていた俺は恐ろしく感じたが、ここからチャクラダイナミクスは始まっていくことになる。

ラプタの思い付きはいつも突然で、面白いことへ繋がっていく。

交換日記と言いながら過去の思い出話を長々と書いてしまった。

自分で思っていた以上に長々となってしまったので、今回はこの辺で終わりたいと思います。

続きは次回の記事で

ちなみにラプタ本人はCDを割った話は嘘だと否定していますが、真実は謎のままです。